

- 2号機燃料デブリ試験的取り出し作業について、8月22日にテレスコ式装置のガイドパイプが隔離弁手前まで進んだところで、現場の最終チェックにて押し込みパイプ1本目が、計画していた順番のものと異なることを確認したことから、隔離弁手前までの作業としております。
- 9月6日に、当社自身による「作業工程全般の再確認・検証」「更なる手順書の見直し」「作業訓練の確認・検証ならびに不足箇所の追加対策」が完了したことから、9月7日より押し込みパイプの復旧作業に着手しております。
- 押し込みパイプの復旧作業は9月8日までに完了し、9月9日には、当社代表執行役社長の小早川、福島第一廃炉推進カンパニープレジデントの小野が遠隔操作室にてカメラによる確認を実施しました。
- 押し込みパイプの復旧作業ならびに当社による確認が完了したことから、明日（9月10日）から、試験的取り出し作業を再開します。
- 引き続き、廃炉の貫徹に向け、安全を最優先に緊張感を持って取り組んでまいります。



福島第一原子力発電所構内：押し込みパイプ復旧作業の状況
(撮影日：2024年9月7日-9月8日)

押し込みパイプ復旧状況の確認（遠隔操作室）

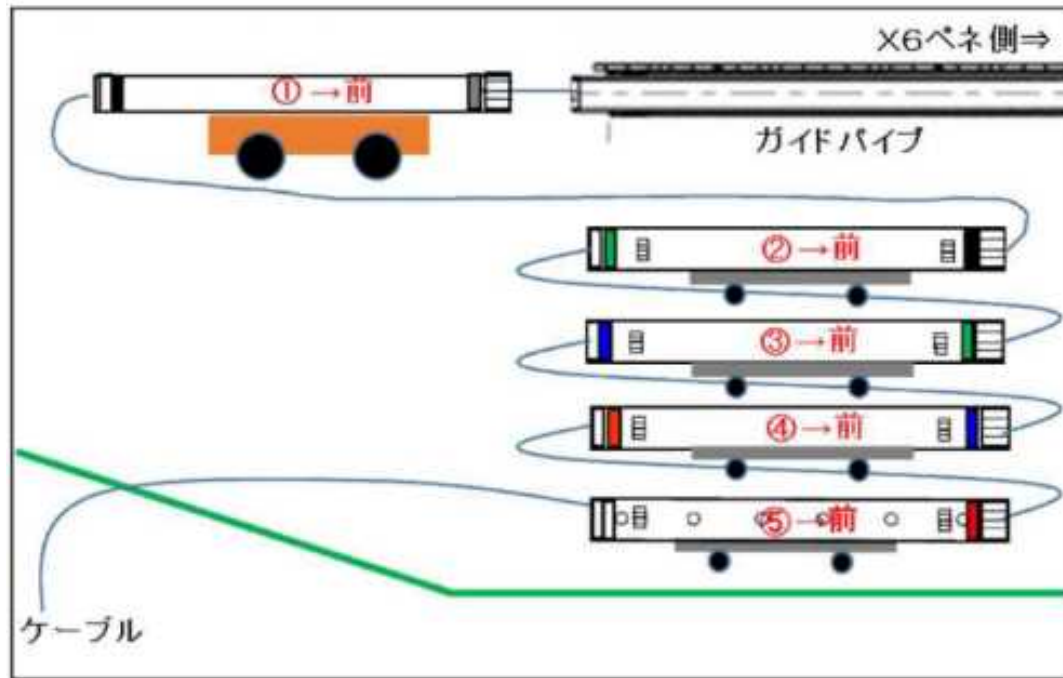


上：押し込みパイプの復旧作業の立会
下：田南（所長）による遠隔操作室での復旧作業の確認
撮影日：2024年9月7日-9月8日

上下：小早川・小野による遠隔操作室での確認状況
撮影日：2024年9月9日

<参考> 押し込みパイプの復旧作業（改善点）

- 識別番号を重装備や遠隔カメラでも視認できるように見やすい位置に記載。
- 押し込みパイプ端部の保護シートに色違いのカラーテープを貼り付け。



押し込みパイプの復旧作業の完了イメージ

押し込みパイプの復旧作業の完了
撮影日：2024年9月8日

福島第一原子力発電所構内：押し込みパイプ復旧作業の状況